

「 関東地方 」 東京オリンピックを成功させよう ～ オリンピックを支える東京大都市圏の機能を説明する ～

本単元で育成する資質・能力

(学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性

- 1 日時 令和2年9月18日 13:00～13:50
- 2 学年 第2学年3組 (男子15名 女子16名 合計31名)
- 3 場所 新館3F 2年3組教室
- 4 単元について

○ 教材観

本単元は、中学校学習指導要領社会科地理的分野の内容C(3)日本の諸地域において、「人口や都市・村落を中核とした考察」を基にして、次のような力を身につけさせるために設定される。

知識・理解については、①地域的特色や地域の課題を理解する、②単元で設定した考察を用いて取り上げた事象と、それに関連する他の事象、そこで生ずる課題を理解することである。

思考力・判断力・表現力等については、③単元で設定した考察を用いて扱う事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象や生ずる課題と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現することである。

関東地方は首都東京を中心にして、日本の政治・経済・文化のあらゆる中枢を担い、東京大都市圏を形成している。一方で関東地方の周辺部には過疎化の進んでいる地域も多く、都市機能の一極集中を招いている。また、交通網の発達により関東地方と他の国や地域とが結びつき、多くの人を呼び込んでいる地域でもある。本単元は関東地方の自然環境や、歴史的背景、産業分布、都市の機能等に関心を持たせることで、そこから生ずる諸事象や諸課題を「人口と都市」という視点で追究する単元になっている。

○ 生徒観

本学級の生徒は、積極的に授業に参加しようとする生徒が比較的多い。その生徒はやや固定化する傾向にあるが、前時の復習や、既習内容を意識させ、キーワードに気付かせると積極的に発表する。事前に行った社会科の授業に対するアンケートのうち、「社会科の授業が好きです」が82%の生徒が肯定的に回答している。また「社会科の授業は私たちの実生活に役立つと思います」と回答した生徒は全体の83%にのぼることから、授業で得た知識や考えた思考の流れを、生徒は実際の生活に活かそうとしていると考えることができる。

生徒が課題を見出し、本時のねらいに迫るために、各種資料から思考を深める工夫が必要である。提示されたものから特徴を読み取る作業について、アンケートの「図や写真、資料から特徴を読み取ることが得意です」に58%の生徒が肯定的な回答をしているが、これら生徒の気付きのほとんどは単純で一面的な視点のものも多い。そのため、意図的指名によって他の生徒の考えを共有したり、細やかな気付きを重ねさせたりすることで多様な意見を交流する必要があると考える。

【事前アンケートの結果(2年3組)】

ア 社会科の授業が好きです。	82%
イ 社会科の授業は私たちの実生活に役立つと思います。	83%
ウ 図や写真、資料から特徴を読み取ることが得意です。	58%
エ いくつかのキーワードを整理して、自分の考えにまとめることができます。	55%

オ	自分の中で疑問に思ったことや、興味を持ったことを進んで調べます。	60%
カ	自分の意見を班の人や、クラスに発表することができます。	59%

○ 指導観

指導するにあたって、単元を考察するテーマである「人口と都市」を意識しながら、生徒にとって主体的な学びになるような授業にしたい。とりわけ単元の導入にあたる第一時においては、生徒の興味を引きつけるような映像や資料を準備して、学習を進めていく。

単元を貫く問いとして、開催延期となった東京オリンピック・パラリンピックを題材に、「オリンピックを無事に開催し、成功させるためのポイント」について考えさせる。あらゆる機能の中核となっている首都東京。東京オリンピック 2020 大会は、1964 年開催の東京オリンピックの会場を活用しながら、33 競技のうち 28 競技を東京に集中させてコンパクトに行われる。それを可能にするものは選手村を中心にした臨海部と都内に張り巡らされた交通網。オリンピック期間中の来場者予測数は延べ数でおよそ 1000 万人をこえると見込まれている。今大会を開催するにあたって、競技場の新設や、ベイエリアの再開発、環境技術の向上、宣伝広告等の東京の産業界を総動員して準備がされてきた。都市に集中する機能が何であるか、どんな変化を辿ってきたか、近隣の地域と産業や人々がどのように結びついて大会が支えられているかを学び、単元の最終目標として、オリンピックを成功させるポイントが何であるかを学習した内容から説明できるようにしたい。

5 学校が育成を目指す資質・能力

本校が教育課程全体を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力、コミュニケーション能力、主体性」である。この目指す資質・能力を育成するためには、各教科・領域等の授業における「展開場面」において、生徒が主体的に活動している時間の質と量を高めることが重要である。更に、生徒が主体的に活動するためには、「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」が不可欠であると考え、研究を重ねている。

本単元においても、本校では「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」を行い、少人数班で考えを何度も練り直させ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後全体へ発表させるスタイルをとっている。

資質・能力	知識・スキル			意欲・態度
	授業の展開の場面で (ミニホワイトボード)	表現力・コミュニケーション能力		
レベル1		(話す speak) ○自分の考えや意見を、自分のことばで表現することができる。	(聞く) ○相づちを打ちながら、途中で口をはさまず、きくことができる。	(やりとり) ○話を聞いて質問することができる。
レベル2	(話す tell) ○自分の考えや意見を根拠を挙げて、相手を意識しながら、適切な方法で表現することができる。	(聴く) ○相手の話の組み立てや構造を考え、話の意図や要点を整理しながらきくことができる。	(やりとり) ○話を聞いて、内容を深めるために質問ができる。	○課題に対して、自分の考えを持ち、自ら進んで取り組もうとしている。

レベル3	(話す talk) ○自分の考えや意見を、根拠を挙げて分かりやすくまとめ、目的や場に応じて、適切な方法で論理的に表現することができる。	(訊く) ○相手の考えについて、根拠の信頼性を判断しながらきき、話された内容と自分の意見をふまえて共通点や疑問点を明確にし、相手にたずねることができる。	(やりとり) ○話を聞いて質問をした後に、自分の意見を述べ、内容をさらに深めることができる。	○自ら課題を見つけ、自分の考えを持ち、よりよい方法を選択し、自ら進んで取り組もうとしている。
レベル4	自らが司会をして、少数意見を尊重しながら、臨機応変に対応し、話し合い活動ができる。			

6 単元目標

- 人口や都市に注目して関東地方の特色を追究するという学習をふまえて、東京大都市圏への人口の集中によって、産業面での地域的特色がどのように変化してきたのかを整理して、自分の言葉で説明することができる。

7 評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
・関東地方の自然環境や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点で意欲的に追究しようとしている。	・東京に大都市圏が形成される理由を、首都機能や産業分布から考えるとともに、人口集中によって発生した都市問題の原因や対策を表現している。	・関東地方の自然環境の特色や大都市圏の拡大、工業や農業の分布を、選択した地図や資料から読み取り、調べた内容を図や文章にまとめている。	・関東地方の自然環境や産業について、人工や都市という視点からみた特色を理解し、知識を身につけている。

8 指導計画（全8時間）

過程	次	学習内容（時数）	観 点				評 価	
			関意	思判表	技能	知理	評価規準	資質・能力（評価方法）
課題の設定	1	関東地方の学習テーマをつかむ（1時間）【本時】	◎		○		・関東地方の自然環境や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点で意欲的に追究しようとしている。	【主体性】（ワークシート）
単元を貫く問い（探究課題の萌芽） 東京オリンピックを成功させるためのポイントは何だろうか。								
情報収集	2	関東地方の自然環境と歴史（1時間）				◎	・関東地方の自然環境や産業について、人工や都市という視点からみた特色を理解し、知識を身につけている。	【表現力】（ワークシート）

	3	日本や世界における東京の役割 (1時間)	◎			・関東地方の自然環境や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点で意欲的に追究しようとしている。	【主体性】 (ワークシート)
整理・分析	4	東京大都市圏の特色と都市問題 (2時間)	◎			・東京に大都市圏が形成される理由を、首都機能や産業分布から考えるとともに、人口集中によって発生した都市問題の原因や対策を表現している。	【主体性】 【表現力】 (ワークシート)
まとめ・創造・表現	5	人口が集中することで発展した産業 (1時間)	◎			・東京に大都市圏が形成される理由を、首都機能や産業分布から考えるとともに、人口集中によって発生した都市問題の原因や対策を表現している。	【コミュニケーション力】 (ワークシート)
	6	関東地方の工業の発展と変化 (1時間)		◎	○	・関東地方の自然環境の特色や大都市圏の拡大、工業や農業の分布を、選択した地図や資料から読み取り、調べた内容を図や文章にまとめている。	【表現力】 (ワークシート)
	7	大消費地と関連する関東地方の農業 (1時間)		◎	○	・関東地方の自然環境の特色や大都市圏の拡大、工業や農業の分布を、選択した地図や資料から読み取り、調べた内容を図や文章にまとめている。	【コミュニケーション力】 (ワークシート)
実行・振り返り	8	単元の振り返り (1時間)	◎		○	・関東地方の自然環境や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点で意欲的に追究しようとしている。	【表現力】 (ワークシート)

単元を貫く問いの終結

東京オリンピックを東京都で成功させるためには、官公庁や企業との連携が欠かせない。その点、交通網が充実して、国の機関が集中しており、第三次産業を中心とした東京大都市圏は大会 PR から大会実施までを連動して行うことが可能になることが強みである。一方で、過密や感染症対策などの様々な都市問題を抱えてもいるので、その克服が大会成功のポイントであるとも言える。

9 本時の展開

(1) 本時の目標

- 東京オリンピックを成功させるポイントが何か、資料を根拠にして自分なりの意見を述べ、関東地方で学ぶテーマを知る。

(2) 本時の評価規準

- ・関東地方の自然環境や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点で意欲的に追究しようとしている。

(3) 準備物

- ・ワークシート、資料、テレビ、ホワイトボード

(4) 学習の流れ（1時間目／全8時間）

学習活動	指導上の留意事項（◇） （◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて）	評価規準〔観点〕 ★資質・能力【評価方法】
1 本時のねらいの確認。〔3分〕		
1. 東京オリンピック大会について知っていることを問う。	◇事前に調べさせた内容を発表する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ねらい 資料をもとにして、東京オリンピックを成功させるポイントを交流し、単元のテーマがわかる。</div>		
2 本時の学習課題を設定する。〔7分〕		
2. 東京オリンピックの会場紹介をする映像を視聴し、なぜほとんど東京の臨海部だけで競技開催できるか考える。	◇ICT等を用いて、生徒が主体的に活動できるような学習課題を設定する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">学習課題 ほとんどの競技をほぼ東京で実施し、選手・ボランティア・応援者を受け入れることができるのはなぜだろう。</div>		
3 情報を整理・分析する。〔10分〕		
3. 資料の内容を読み取り、自分の意見をまとめる。	◇資料から分かることを整理する。 ◇複数の資料を組み合わせて自分にとって重要なポイント（自分の意見）を持たせる。 ◇「便利だから」等抽象的な表現には、なぜそうなるのか根拠を考えさせる。	
4 課題解決に向けて、意見を交流し思考を深める。〔25分〕		
4. グループで意見をまとめ交流する。	◇資料から読み取れることが何か確認させ、大会成功に向けて重要であることを根拠をもとに説明させる。	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;">予測される生徒の考え A評価 複数の資料から必要な情報を組み合わせて、背景や影響を考慮した上で、東京で大会実施できるポイントを述べている。 B評価 資料から分かる情報を組み合わせ、大会実施できるポイントを述べている。</div>		

単元を
貫く問い

導入の
工夫

思考を
深める
学び合い

ホワイト
ボード
の活用

5. 本単元で深く学んでいき たいテーマを考える。	◇オリンピックを成功させるポイントを捉えるためには、東京をはじめとする関東地方の何を知る必要があるか考えさせ、次時からの授業につなげる。	
6 学習のまとめ・ふりかえりをし、次時につなげる。[5分]		
6. まとめ・ふりかえりを する。 ○まとめを書く。	◇東京オリンピックに対して自分の考えていたことの変化があったか考える。 ◆発表したグループの意見を参考にして、大会成功のポイントを考えさせる。	関東地方の自然環境や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点で意欲的に追究しようとしている。 【社会的事象への関心・意欲・態度】 (ワークシート) ★【主体性】 (ワークシート)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>まとめ例 東京オリンピックを成功させるポイントを明らかにするために、都市の機能と人の動きに着目して関東地方の学習をすることが分かった。</p> </div> <p>○振り返りを書く。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>生徒の振り返りの例</p> <p>・国内外のたくさんの人が訪れるオリンピックでは、交通の便の確保や整備、大会に向けた宣伝活動、競技会場・滞在場所の準備、国際機関との連携、交通渋滞や防犯対策等の問題の解決が大切だと改めて分かった。大会を成功させるために、都市が果たしている機能や人の動きが単元のテーマだと分かったので、関東地方の勉強を通して、それを深く学んでいきたい。</p> </div>		

ねらいに対する評価規準を示すルーブリック（パフォーマンス評価）

尺度（評点・レベル）	記述語
A（理想的）	資料を組み合わせ、背景や影響を捉えながら、オリンピック成功のポイントと単元のテーマである都市機能と人の動きについて言及することができている。
B（合格）	資料を根拠にしてオリンピックを成功させるポイントを説明することができている。
C（乗り越えさせたい実態）	資料から分かったことを説明することができている。

（5）板書計画

単元名	関東地方（単元テーマ）		
ねらい	資料をもとに東京オリンピックを成功させるポイントを交流し、単元のテーマが分かる。		
学習課題	ほぼ東京で競技を実施し、多くの人を受け入れることができるのはなぜだろう。		
1 班	3 班	5 班	② 関東地方のテーマは・・・ 人の流れ、都市の役割・課題 都市の生活を支える地方の役割
2 班	4 班	6 班	
			まとめ
			東京オリンピックを成功させるポイントを明らかにするために、人の動きと都市の機能に着目して、関東地方の学習を進める。

